

多様なお客様のニーズに応えるべく、 GRANDIT コンソーシアムに新たなパートナー制度を創設 ～ERP 市場を共に牽引する新たなパートナーを募集～

GRANDIT株式会社(本社 東京都渋谷区 代表取締役社長 石川 研一、以下GRANDIT社)は、新たなパートナー制度を創設いたしました。

「GRANDIT」は、製品リリースから14年が経過し、導入企業数は国内企業を中心に1,000社を超えております。

2018年5月には完全WEB-ERPを進化させた「GRANDIT Ver.3.0」シリーズをリリースし、今後もお客様のニーズ等に応えるべく、新たな製品戦略を打ち立て、お客様の更なる成長を支援していきます。

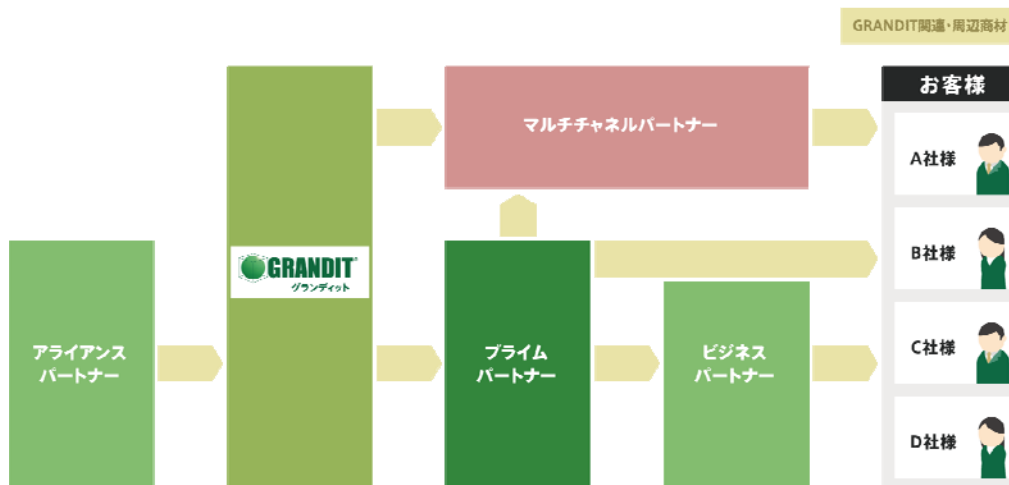
一方、ERPの市場環境は大きく変動しており、ユーザー企業がERP製品の見直し、又は見直しの検討を行う気運が高まっています。今後も幅広いお客様に安心してご導入いただけるよう、GRANDITの販売～導入・サポート面を強化することを目的とした新たなパートナー制度(名称:マルチチャネルパートナー)を創設いたしました。

新パートナー制度では、ERPソリューションのノウハウが有り、国内企業を中心にERP関連事業の拡大を目指すソリューションベンダー、コンサルティングファームを対象にしており、新パートナーの加盟により、幅広い業種・業態のお客様に「GRANDIT」を展開していきます。

現在GRANDITコンソーシアムのパートナーには、プライムパートナー^{注1}を始めとして約60社が加盟しており、新パートナー制度の創設により、GRANDITコンソーシアム全体の相乗効果を高め、ERP市場への更なる浸透を目指します。

GRANDIT関連ソリューションを通して、お客様の成長を共に支援するパートナーを募集いたします。

【マルチチャネルパートナー制度概要】



※詳細は、https://www.grandit.jp/partner/multi_channel.html をご覧ください。

以上

■ 進化系 ERP「GRANDIT」について

「GRANDIT」は、コンソーシアム方式により業界を代表する IT 企業が集まって知恵とノウハウを集大成した進化系 ERP です。経理、債権、債務、販売、調達・在庫、製造、人事、給与、資産管理、経費といった基幹業務に加え、BI^{注2}(ビジネスインテリジェンス)、EC、ワークフロー等を標準搭載し、多言語、多通貨、マルチカンパニー機能などの全ての機能を統合。マルチブラウザやクラウド、RPA^{注3}といった最新インフラをサポートすることにより、ビジネス環境の変化に対応し、ビジネスの可能性を拡げることで、日本企業の成長を支えます。

■ GRANDITコンソーシアムについて

GRANDITコンソーシアムは、顧客視点に立ち、日本企業に最も適し、最新技術基盤を採用した ERP パッケージソフトを開発するために 2003 年 10 月に設立されました。製品完成後も製品とサービスの絶え間ない成長をめざし、定期的な活動を続けております。

プライムパートナーは、インフォコム、AJS、NECネクサソリューションズ、NTTコムウェア、オービス総研、システムインテグレータ、シナプスイノベーション、DACs、東洋紡システムクリエート、日商エレクトロニクス、日鉄日立システムエンジニアリング、パナソニック インフォメーションシステムズ、ベニックソリューション(以上 50 音順)の 13 社で構成され、ビジネスパートナー^{注4}を加えて 58 社(2018 年 9 月現在)となっております。

プライムパートナー一覧: <https://www.grandit.jp/partner/prime.html>

ビジネスパートナー一覧: <https://www.grandit.jp/partner/business.html>

■ GRANDIT株式会社について

GRANDIT株式会社は、GRANDITコンソーシアムの運営を行い、コンソーシアム各社に蓄積されたノウハウやお客様の声を「GRANDIT」の製品開発に反映しています。また、「GRANDIT」のパッケージ著作権、パッケージ産業財産権を持ち、プロダクト維持管理、保守及び導入支援を行っております。

<会社概要>

・商号: GRANDIT株式会社

・住所: 東京都渋谷区神宮前 2-34-17 住友不動産原宿ビル

・URL: <https://www.grandit.jp/>

■ 注釈について

注1 プライムパートナー

GRANDITコンソーシアムメンバー企業。

注2 BI

Business Intelligence(ビジネスインテリジェンス)の略。

企業の蓄積されたデータを活用し、経営に寄与する意思決定の支援を行う、データの収集・分類・分析・アクセス方法などを提供するソフトウェアのこと。

注3 RPA

Robotic Process Automation(ロボティックプロセスオートメーション)の略。

画面上のアプリケーション、システム画面を識別し、人間と同じように操作を行うことができるようなソフトウェア(ソフトウェアロボット)のこと。

注4 ビジネスパートナー

コンソーシアムメンバーと協力して「GRANDIT」の販売とインテグレーションを担当するパートナーのこと。

【本ニュースリリースに関する報道関係各位からのお問い合わせ先】

■ GRANDIT株式会社

マーケティング室

TEL: 03-6866-3910 FAX: 03-6866-3920

E-mail: grandit@grandit.jp

※「GRANDIT」は、GRANDIT株式会社の登録商標です。

※その他、記載している会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。